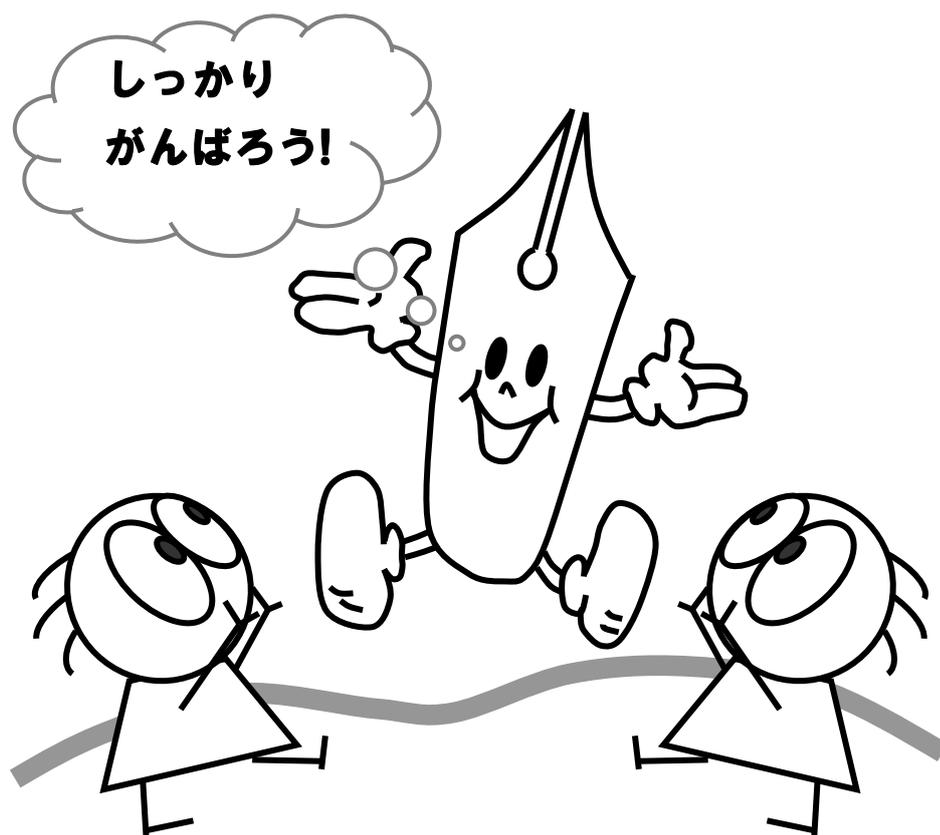


2025年 後期

『学習の進め方』

— 5年生 —



国語

●テキスト内容と学習の進め方の説明をします。

<テキストについて>

「**学びのひろば**」「**学びのとびら**」学習する単元やその回のポイントが説明されています。

「**読む★ナビ**」その回で学ぶことについてまとめられています。

授業の動画を見る前に読んでおくと学習の理解が深まります。

「**文章を使って1・2**」

動画では文章を読んで、問題に取り組むことを通して、その回のテーマと文章内容についての講義を行います。しっかり見て読解方法をマスターしてください。

はじめに自分で文章を読んでみてください。動画では文章を読んだ後に見る形で文章の解説を行います。

文章の解説も手がかりにして、問題を解いていきます。記述する問題も多くなりますので、自分なりに考えた内容を書いてみるようにしましょう。その後、それぞれの問題について、解説を行います。解説内で、文章のどこを見るか、記述問題で必要な要素は何かなどを説明していきます。自分の答えや考え方とくらべて、なぜその答えが正解になるのかを理解するようにしてください。

問題の後にオプション「探求」と「シナジー」があります。どちらか片方を動画内で解説していますが、回によっては取り扱わない場合もあります。

「文章を使って1」がその単元の基本問題の位置づけです。必ず取り組むようにしてください。

「文章を使って2」は応用問題です。動画では「文章を使って1」の後に解説をしていますが、先に「読む」「書く」ツールから取り組んでもかまいません。取り組む時間がなかなか取れない人も、文章を読む時間を取るようにすると学習効果が上がります。

「『読む』『書く』ツール」

語句・文法を学習する部分になります。単元ごとにしっかりと知識を身に付けていってください。

動画では①から順番に取り上げています。なお、前期に比べて問題数が多いものも含まれており、回によっては一部の問題は取り扱っていません。動画内で出した指示に合わせて取り組んでください。時間に余裕があれば動画で扱わなかった問題にも取り組んでみてください。

<栄冠への道の進め方について>

「**栄冠への道**」

まず「**思い起こし①②**」は授業で学んだことのふり返りです。読みながらチェックをしたりポイントとなる内容をふり返ってみてください。

次に「**学び直し①～③**」にしっかり取り組んでください。

「**学び直し①**」はその回の基本的な考え方をふり返ります。②の文章題と「『読む』『書く』ツール」が宿題の中心になりますので、しっかりと取り組んでいきましょう。

「**学び直し②**」は自分なりの考えをまとめる部分になります。時間に余裕があれば取り組んでみてください。

「**学び直し③**」は応用問題です。学び直し①と比べても難しめの文章、問題が配置されていますので、時間を長めに取ってじっくりと取り組むようにしてください。

「**計算と漢字**」

3～4日に分けて練習してください。漢字の形を覚えるだけでなく、送りがなや読み方、使い方も理解するつもりで取り組みましょう。

算数

●テキスト内容と学習の進め方の説明をします。

<テキストについて>

「**本科テキスト**」は「学びのひろば」・「学びのとびら」・「学び」・「私ができる知識・技術であることを確認する」「私を使いたい思考技法を選んで使ってみる」の後に続き、思考を深める問題「オプション探究・シナジー」の構成となっています。

「**学びのひろば**」は単元ごとに、「**学びのとびら**」は各回に、学習内容と実感しやすい身の回りのものなどを結びつける導入部分です。時間があれば、読んでみてください。web 授業では扱っていません。

「**学び**」は講師と生徒みなさんが共に問題へのアプローチを考えていく部分です。ここで習ったことを「私ができる知識・技術であることを確認する」「私を使いたい思考技法を選んで使ってみる」の問題で、解法の理解を深めます。「私を使いたい思考技法を選んで使ってみる」の後半にはその単元の応用問題が収録されており、いくつかの考え方を融合させて取り組みます。

「**オプション**」はその単元の思考を深める問題が収録されています。「探究」は個人が取り組む課題として、「シナジー」は仲間とともに取り組む課題として収録されています。そのため、web 授業では扱っていません。

web 授業では「**学び**」と「**私ができる知識・技術であることを確認する**」を中心に扱います。

<栄冠への道と学習の進め方について>

「**栄冠への道**」は学習内容の理解の確認と練習を行う教材です。

(1) 「**思い起こし**」は、「①授業での自分を思い出してみよう」「②授業での自分を思い出すときの手がかりにしてみよう」の2つの部分からできています。

「①授業での自分を思い出してみよう」では授業での心の動きを中心に、「②授業での自分を思い出すときの手がかりにしてみよう」は解法の理解を深めることを中心にふり返ってください。

(2) 「**学び直し**」は、「①授業での自分を思い出しながら取り組んでみよう」「②研究してみよう」「③演習」の3つの部分からできています。

まずは、「①授業での自分を思い出しながら取り組んでみよう」に取り組んでください。よくわからないときは、授業映像を見直してみるか、栄冠への道 思い起こし②をよく読んでみてください。

「②研究してみよう」余裕があれば取り組んでください。より学習内容の理解が深まります。

「③演習」は問題に取り組むことで理解を深めるための素材です。応用的な内容も含まれていますので、基本的には、余裕があれば取り組むようにしてください。得意な単元やよく理解できている単元では、よりレベルの高い問題にチャレンジしてみましょう。

(3) 「**ひとりで問題と向きあうための準備**」は、練習量を補うための問題です。余裕があれば繰り返し練習してみてください。

「**計算と漢字**」は、直接、学習回の内容とは関係がありませんが、算数の基本は言うまでもなく、計算です。計算ミスが多い場合や計算のスピードが遅い場合など計算力を鍛えておきたい場合に、余裕があれば取り組んでみてください。

理科

●テキスト内容と学習の進め方の説明をします。

<テキストについて>

「**学びのひろば**」 ものごとの考え方を、身近な例と共に学びます。

「**学びのとびら**」 本文に向けての導入となっています。

「**本文**」 各回の学習内容が詳しく書かれています。授業(動画)では、本文中の図やグラフ・表をもとに、講義形式で解説していきます。

「**もっと**」 テスト範囲ではありませんが、学習内容から一步踏み込んだ内容を紹介しています。

「**素材の宝石箱**」 テスト範囲ではありませんが、学習内容に関する身近な例や、「**もっと**」よりもさらに踏み込んだ内容を、図や写真を交えて紹介しています。

「**オプション**」 知識や考え方を身につける方法を学習するための課題です。

<探究>は学習した内容の基本問題となっています。<シナジー>は学習した内容をふまえ、条件を整理して思考する問題となっています。

テキスト本文の読み直し

読み直すときは、絵や図、グラフをしっかりと確認しながら読みましょう(できれば音読してみましよう)。テキスト中にある「**オプション**」は、授業内容をさらに理解するのに役立つ問題です。

オプションを解く場合は「**オプション探究**」を中心に取り組みましょう。

<栄冠への道と学習の進め方について>

「**栄冠への道**」が学習内容の練習と理解の確認を行う教材です。

栄冠への道の「思い起こし①②」

授業を思い出すための読み物です。問題を解く前に読んで□にチェック✓を入れましょう。

栄冠への道の「学び直し① 授業での自分を思い出しながら取り組んでみよう」

授業内容の基本事項を確認する問題です。

栄冠への道の「学び直し② 研究してみよう」

授業内容の応用問題になります。余裕のある人はぜひ挑戦してみてください。事柄についての説明など、記述問題を多く出題しています。

栄冠への道の「学び直し③ 演習」

テストや入試問題に出題されるような実戦的な問題です。

学び直し①～③は宿題ノートに解きましょう。わからない問題があってもそこで手を止めず、いったん飛ばして最後までやりきりましょう。解き終わったら解答を見て答え合わせをし、テキストやノート、解答を見てまちがい直しをしておきましょう。

「**オプション**」「**栄冠への道**」の答え合わせをする時に、まちがえた問題にチェック✓を入れておくと、復習するときに役立ちます。

社会

●テキスト内容と学習の進め方の説明をします。

<テキストについて>

- 「**学びのひろば**」 複数回を通して学んでいく思考技法（学びのねらい）を、自分たちの身の回りのものやこれから出会う新しい世界と結び付けます。
- 「**学びのとびら**」 その回で学んでいく思考技法（学びの視点）や素材（扱う内容）を知ったり体感したりします。
- 「**本文**」 各回の学習内容が詳しく書かれています。授業(動画)では、本文中の図やグラフ・表などをもとに、講義形式で解説していきます。
- 「**コラム**」 本文に出てきたことがらについて、よりくわしい説明や関連した幅広い情報などが示されています。
- 「**やってみよう!**」 作業を通して知識や思考技法を使うことを実感します。
- 「**オプション**」 <探求><シナジー>の2種類があります。
- <探 求> それぞれか課題に取り組むものです。解答を読むだけでも力になります。
- <シナジー> 仲間とともに課題に取り組むものです。一人では取り組みにくいので、特段触れなくてよいです。

テキスト本文の読み直し

読み直すときは、絵や図、グラフをしっかりと確認しながら読みましょう(できれば音読してみましよう)。テキスト中にある「オプション」は、授業内容をさらに理解するのに役立つ問題です。オプションを行う場合は「オプション探求」を中心に組み合わせてみてください。

<栄冠への道と学習の進め方について>

「栄冠への道」が学習内容の練習と理解の確認を行う教材です。

- 「思い起こし」…授業を思い出すための読みものです。問題を解く前に読んで□にチェック✓を入れましょう。
- 「学び直し① 授業での自分を思い出しながら取り組んでみよう」…授業内容の基本事項を確認できます。
- 「学び直し② 研究してみよう」…授業で学んだことをもとに、思考力や記述力をきたえていくような応用問題です。余裕のある人はぜひ挑戦してみてください。
- 「学び直し③ 演習」…テストや入試問題に出題されやすい問題です。

学び直し①～③は宿題ノートに解きましょう。わからない問題があってもそこで手を止めず、いったん飛ばして最後までやりきりましょう。解き終わったら解答を見て答え合わせをし、テキストやノート、解答を見てまちがい直しをしておきましょう。

「オプション」「栄冠への道」の答え合わせをする時に、まちがえた問題にチェック✓を入れておくと、復習するときに役立ちます。